

アキレス折返しボードノンフロン

断熱補強専用断熱材

コンクリート同時打ち込み工法用

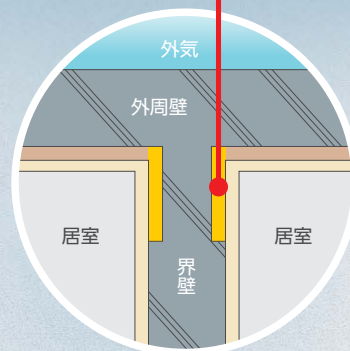
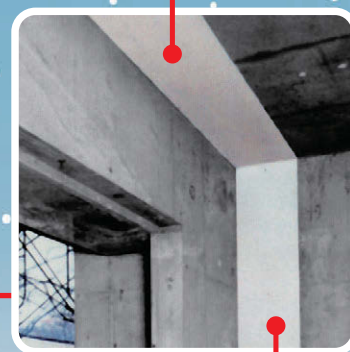
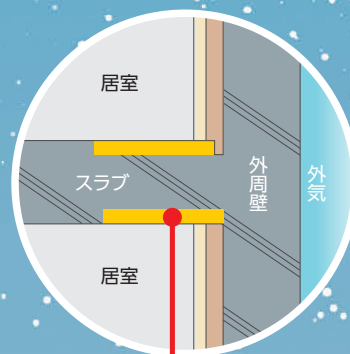
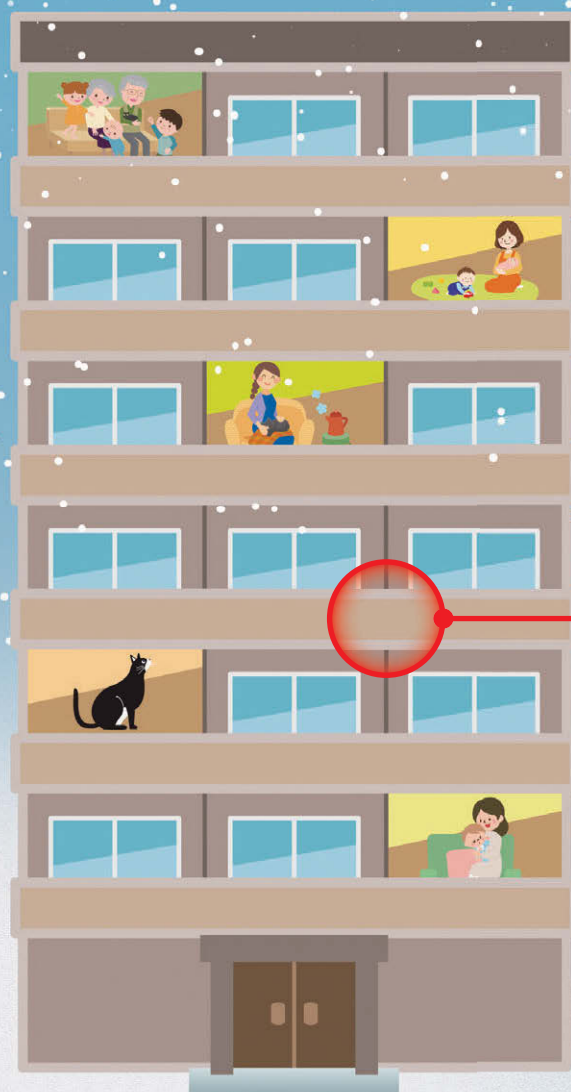
※界床上部は後張り工法

構造熱橋部からの熱損失を低減

省エネ等級のアップ
(4等級に対応)

+

結露の抑制



明日のために、ノンフロン。

居室の隅々までしっかり断熱を

アキレス折返しボードノンフロン

Point
1

界壁・界床など熱橋部の結露および熱損失を低減

Point
2

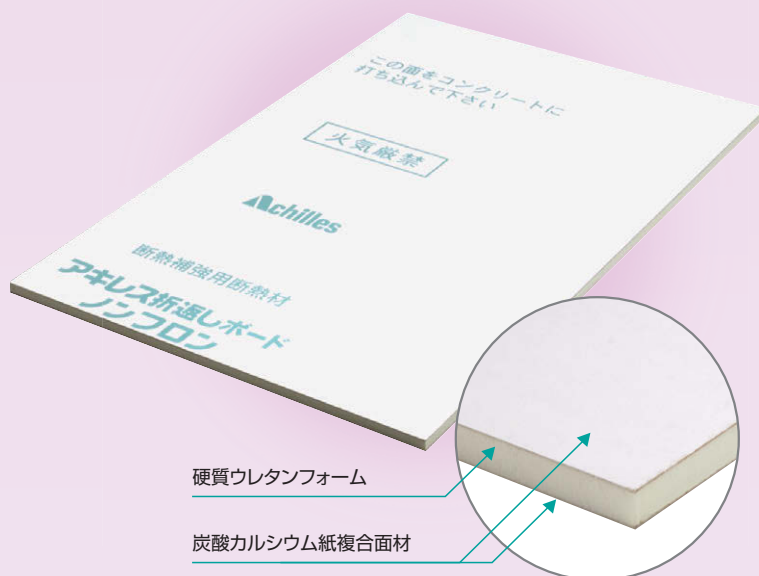
高密度のフォームと強固な面材で圧縮強度が高く、コンクリート同時打ち込み・下地調整モルタルを薄塗りした後にクロス貼りが可能

Point
3

界壁部への打ち込みにより段差のない仕上げが可能

Point
4

専用幅、長さが設定されていて施工性に優れる



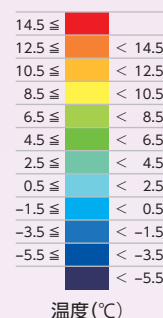
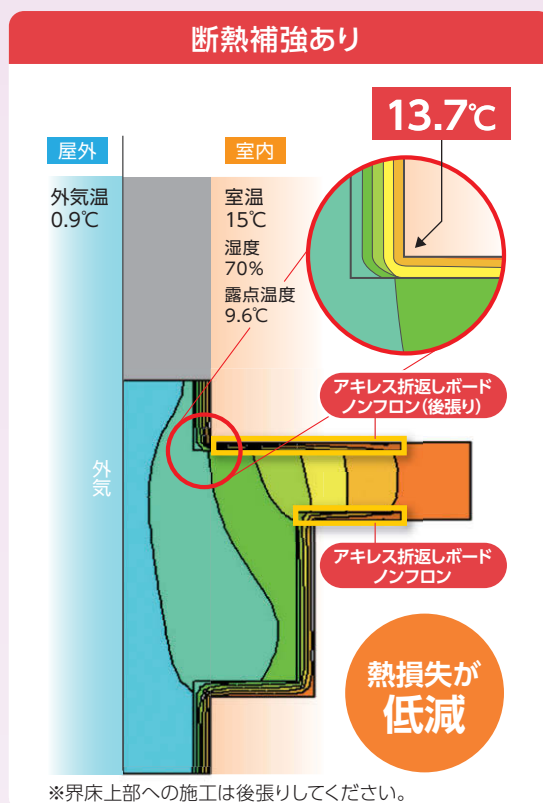
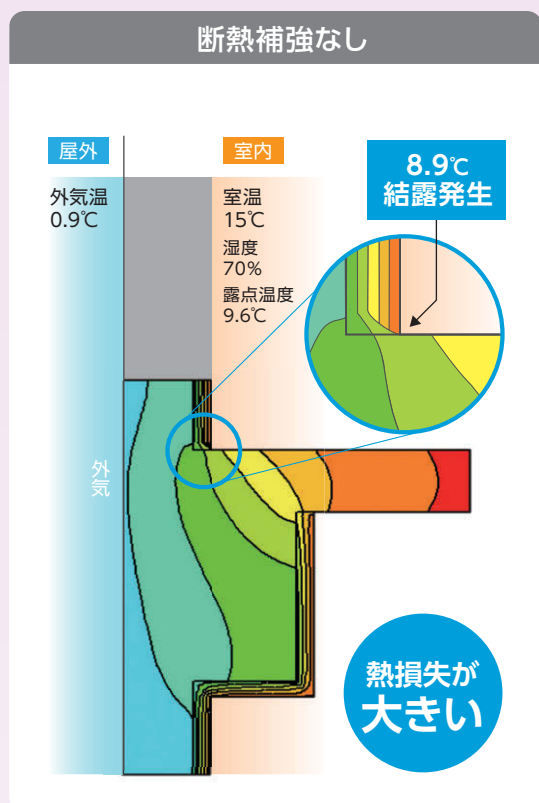
硬質ウレタンフォーム

炭酸カルシウム紙複合面材

シミュレーションによる等温線図

熱橋部分に断熱補強を施すことで結露やカビの発生を抑制します。

また、躯体からの熱損失を低減し、室温の低下を抑え暖房の効きを良くします。



施工方法(界壁)

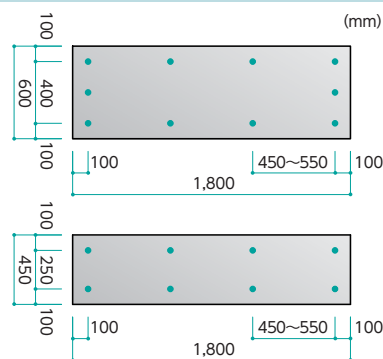
※詳細は施工要領書をご参照ください。

※界床上部への断熱補強の施工要領書(後張り)もございますので、ホームページ等でご確認をお願いします。

1

型枠合板にアキレス折返しボードノンフロンを仮止めしてください

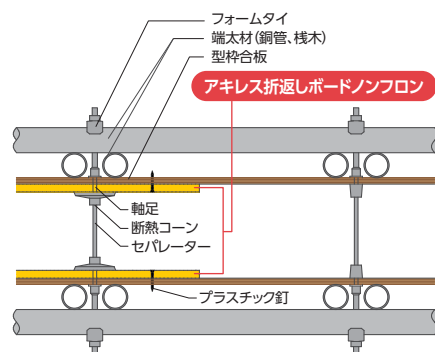
- アキレス折返しボードノンフロンの「この面をコンクリートに打ち込んで下さい」の印刷面側を表にして、印刷面が見えるように型枠合板にプラスチック釘(またはパネル釘(無頭釘))を使用して仮止めしてください。
- プラスチック釘またはパネル釘(無頭釘)の使用本数は、9~13本/m²を標準として、アキレス折返しボードノンフロンの端部から必ず100mm前後離れた位置に打ち付けてください。



2

アキレス折返しボードノンフロンを仮止めた型枠合板を建て込んでください

- セパレーターに断熱コーンと軸足をつけて、アキレス折返しボードノンフロンを取り付けた型枠合板を建て込みます。
- 倒れや目違いなどがないように注意して型枠の建て込みを行ってください。



3

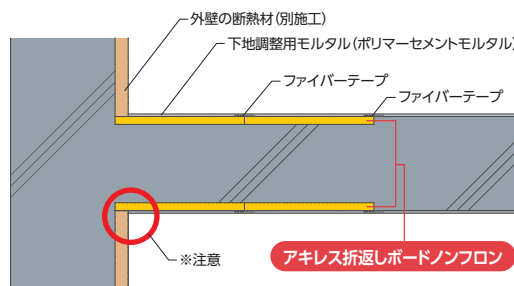
コンクリートを打設し養生後に解体してください

- 解体後に残ったプラスチック釘はアキレス折返しボードノンフロン表面で切り取ってください。パネル釘の場合は丁寧に抜き取ってください。

4

外壁の断熱材を施工後、アキレス折返しボードノンフロンの表面にクロスを貼るための下地として下地調整モルタルを塗ってください

※外壁の断熱材の施工前に、下地調整モルタルの塗布施工を行う場合は、熱橋となることが考えられます。



5

養生し、下地調整モルタルが十分乾燥した後、クロスを貼って仕上げてください

- 下地調整モルタルの施工後の養生は、モルタルメーカーの施工方法に記載された期間、方法で行ってください。また、通風や日射による早期乾燥を防止するため、必要に応じてシート養生、散水養生を行ってください。
- 仕上げのクロスは、なるべく厚手のものを選択してください。

● 推奨部材

部材名	下地調整モルタル/モルタル用湿和剤		ファイバーテープ	パテ
メーカー	昭和電工建材(株)	日本化成(株)	吉野石膏(株)	吉野石膏(株)
品番	ハイモルスーパー#20/ ハイモルエマルジョン	NSゼロヨン#20/ ハイフレックスHF-1000	Gファイバーテープ	タイガージョイントセメント タイガーパテ
備考	同等品可 ・モルタル用湿和剤は使用する下地調整モルタルのメーカー指定のものをご使用ください。 ・モルタル用湿和剤はモルタルメーカーの施工要領書に従い下地調整モルタルに混ぜてポリマーセメントモルタルとするのに使用します。また、接着品質向上のためにアキレス折返しボードノンフロン表面やコンクリート表面へのシーラー処理にも使用します。		同等品可 アキレス折返しボードノンフロン間やコンクリート部分とも目地部分に貼ってください。 下地調整モルタルにクラックが発生するのを抑制します。	同等品可

● アキレス折返しボードノンフロンの基本物性(厚さ15mm)

項目	単位	値	試験方法
フォーム材質	—	硬質ウレタンフォーム	—
密度	kg/m ³	35以上	JIS A 9521
熱抵抗	(m ² ·K)/W	0.6*1	JIS A 1412-2
透湿係数	ng/(m ² ·s·Pa)	40以下	JIS A 9521
圧縮強さ	N/cm ²	10以上	JIS A 9521
曲げ強さ	N/cm ²	25以上	JIS A 9521

*1: 第三者試験機関による測定値(試験はJIS A 1412-2による)

● アキレス折返しボードノンフロンの製品規格

厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(mm)	熱抵抗*2(m ² ·K)/W
15	450, 600	1,800	0.6
20	600		0.8
25		1.0	
30*1		1.2	

*1: 受注生産品

*2: 第三者試験機関による測定値(試験はJIS A 1412-2による)

● 断熱補強の仕様

断熱材の施工法	断熱補強の範囲(mm)	地域区分			
		1・2	3・4	5~7	8
内断熱工法	断熱補強の範囲(mm)	900	600	450	—
	断熱補強の熱抵抗の基準値(m ² ·K)/W	0.6	0.6	0.6	—

※H28年基準 地域区分等に応じた断熱補強仕様1の場合より

● 外周壁(雁行部等)の必要厚さ(内断熱工法)

地域区分	熱抵抗の基準値(m ² ·K)/W	必要厚さ(mm)
4~7	1.1	30*

※受注生産品



火気取り扱いについて

- アキレス折返しボードノンフロンを保管する場合は火気に十分注意してください。
- アキレス折返しボードノンフロンの施工または保管されている場所の周囲での火気の使用は禁止とさせていただきます。



保管について

- アキレス折返しボードノンフロンは、原則として直射日光が当たらないように屋内の水平な場所にりん木を置き、敷板を敷いた上に保管してください。立て掛けたり、コンクリート床面等への直置きでの保管は反りの原因となりますのでおやめください。



ISO9001 登録範囲:
断熱資材事業部
ISO14001 登録範囲:
定利第一工場
定利第二工場
滋賀第二工場
美瑠工場
九州工場
ISO9001, ISO14001
JUSE-RA-2089
JUSE-EG-661

アキレス株式会社

<https://www.achilles-dannetu.jp> <https://www.achilles.jp>

断熱資材事業部 断熱資材販売部

本 社：〒169-8885 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー
TEL 03-5338-9544
関 西 支 社：〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー
TEL 06-4707-2348
北海道営業所：〒060-0807 北海道札幌市北区北七条西1-2-6 NCO札幌
TEL 011-806-2013
九州営業所：〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-12-6 花村ビル
TEL 092-477-8475

東 北：〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町1-6-9 マニユライフプレイス仙台7F
東 北 ア キ レ ス(株) TEL 022-214-8611
北 関 東：〒326-8511 栃木県足利市借宿町668
関東アキレスエアロン(株) TEL 0284-82-3234
南 関 東：〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト17F
アキレスコアテック(株) TEL 03-5819-8131
関 西：〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー
大阪アキレスエアロン(株) TEL 06-4707-2381

■このカタログの内容は2020年2月現在のものです。■掲載されている仕様は予告なく変更することがあります。

2002.1(1).SK ■